

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス はぴじゅに首里城西校Ⅰ・Ⅱ				支援プログラム		作成日		R7	年	3	月	14	日
法人（事業所）理念		株式会社徳久グッドビズ 児童発達支援・放課後等デイサービスはぴじゅに首里城西校 「子どもたちが 自分らしさを持って ハッピーに過ごせるよう 家族と共に支えます。」													
支援方針		〇一人ひとりに合った独自のカリキュラムでの療育支援を行います。 〇応用行動分析（aba）取り入れた療育支援で児童を理解し強化子を与え行動の強化、消去を行う。（スモールステップ） 〇児童が安心して過ごせる環境を提供し、季節や地域のポテンシャルを活かし、五感を育む体験を提供します。 〇ご家族と連携を図り共に成長をサポートします。 ※以上をもとに個別支援計画を作成し、以下の支援プログラムを組み合わせた活動を行います。													
営業時間 （放課後等デイサービス）		授業終了後	14	時	00	分から	17	時	00	分まで	送迎実施の有無		ありなし		
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	食事・排泄・着脱・準備・片づけ等に関するプログラムを実施													
	運動・感覚	粗大運動：姿勢保持・移動・跳躍・ボール（投動作・補給）・体づくり、体ほぐし運動等に関するプログラムを実施（サーキットトレーニング・ドッジボール・鉄棒・ヨガなど） 微細運動：つかむ・つまむ・ひっぱる・ひねる・はめる・はる・はがす・おく・おとす・かさねる・こする・書く・描く・切る等に関するプログラムの実施（創作・点つなぎ・お絵かきなど）													
	認知・行動	自身のボディーイメージの把握（大きさ・高さ・重さ・上下・前後左右）・身体部位・色・比較・感情概念・時間概念・数・図形・文字等に関するプログラムを実施													
	言語 コミュニケーション	非言語（ジェスチャー、指さし、気持ちボード、絵カードなど）・言語（文字の読み書き・話す聞く力・2語文・3語文・5W1Hなど）・自身の感情のコントロール・行動のコントロールなど 意思表示や指示理解に関するプログラムを実施													
	人間関係 社会性	個別・小集団（2～3人）・集団（10人以上）で行う活動やSST等を通して、学校生活や将来を見据えた社会的スキルに関するプログラムを実施 高学年が中心となり、子どもたち主体で話し合い活動内容やイベント等について決めることもあります。（企画・運営）（自己肯定感）（達成感）（他者理解）（奉仕の精神）													
家族支援		事業所での支援をご家族と共有することで、よりよい支援に繋がれるよう心掛けています。（SNSを利用し活動の様子を公開。保護者へ児童の活動の様子（文・写真）を個別送信。）							移行支援		小・中・高等学校への入学や進路について、各関係機関との連携を図り、個々のライフステージに合わせて支援を行います。				
地域支援・地域連携		地域の行事への参加、地域人材や子ども食堂等の活用、管轄地区である消防との連携							職員の質の向上		職員会議（月1回）、職員研修（月1回）、外部研修・勉強会（推奨） 事業所間交流（意見交換等）、行事企画立案・実施				
主な行事予定等		令和7年度 行事予定 4月：防災避難訓練①、春休みイベント（外遊び・工場見学等） 5月：母の日（創作） 6月：いじめ防止月間（※梅雨期間中は室内活動が多め） 7月：伝統文化体験（エイサー練習） 8月：夏休みイベント（おつかい体験・夏祭り・その他所外活動等） 9月：防災避難訓練②、敬老の日（創作） 10月：ハロウィン 11月：首里文化祭（地域調べ・町探検） 12月：クリスマス会、お楽しみ会、大掃除 1月：書き初め（文字・絵） 2月：節分 3月：防災避難訓練③、ひな祭り、春休みイベント（外遊び・プラネタリウム見学等）													